

4月の学校生活

校長 八木澤 龍馬

始業式・入学式から3週間が過ぎました。新しい学級では委員会や係など、子どもたちの役割が決まり、仕事を覚え、みんなの協力による学級活動が動き出しました。

今回は4月の行事、学校生活についてお話しします。

4月11日（水）、全国学力・学習状況調査が実施され、6年生で、国語A、国語B、算数A、算数B、理科の3教科、5科目の学力調査を行いました。これまでに学んできた内容が、どれだけ身につき、どのくらい活用できるか測定して、今後の授業の改善に生かし、児童の学力向上につなげていくことが、この調査の目的です。6年生は、写真のように、真剣に取り組んでいました。



調査結果については、改めてお知らせいたします。

4月20日（金）は離任式でした。3月に本校から転出した教職員10名が、新任地等から駆けつけてくれて、児童と対面しました。お別れしてからわずか3週間とはいえ、先生も子どもたちも互いに懐かしく、この日を楽しみにしていました。始めに、児童の代表から花束と手紙を、先生へ渡しました。次に、一人ひとりの先生からお話を聞きました。みんな、よく聞いていて、お話の節目ごとに、ほとんど全員が「えー！」と反応します。「えー（すごい）！」と驚いているのですが、それほどすごいことでなくても反応するのです。子どもたちが、雰囲気に乗って素直に反応できるのは、先生との深い信頼関係があった証なのだろうと思います。終わりに、学級や授業で練習してきた「学校坂道」を歌って、先生を送り出しました。子どもたちのハーモニーが心に響きました。

4月18日（水）、1年生の給食が始まりました。担任の先生の言うことをいっしょうけんめいに聞き、がんばって準備ができました。やり方が分かれば大丈夫です。幼稚園・保育園で、年長さんとして生活をしてきた子どもたちは、担任の適切なはたらきかけで、身に付けた力を発揮できるようになっています。

4月は、最上級生になった6年生の活躍が光ります。1年生の給食開始では、各クラスに5～6人の6年生がついて、盛り付けや配膳を助けるのです。1年生に合わせて、ていねいに仕事をし、相手の目の高さでお話をしていました。また、6年生は通学班でも活躍しています。1年生の歩調に合わせてゆっくり歩いたり、ときには後ろを振り返って列の様子を確認したりします。何気ないふるまいの中に、思いやりの気持ちが表れていて、頼もしいです。

授業では、5月26日（土）に実施を予定している運動会の練習も始まっています。大谷口小学校の生活が軌道に乗り、いよいよ本番です。

5月は、運動会の練習が本格的になっていきます。学校のご近所の皆様方には、音楽や音声でご迷惑をおかけすることもあります。何卒、ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。また、保護者の皆様方も、ご支援、ご協力、よろしく願いいたします。